

平成25年台風第26号 土砂災害の概要《第3版》

平成25年
11月7日
12時時点

東京都大島町における土砂災害の発生状況

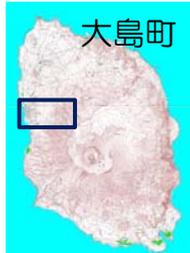
東京都大島町では台風第26号の豪雨に伴い、火山地域で発生した（流木を伴う）大規模な泥流により甚大な被害が発生。

《被害概要》

死者：35名
行方不明者：5名
住家被害（全壊）46戸
住宅被害（半壊）40戸

11月6日 14:00現在（東京都）

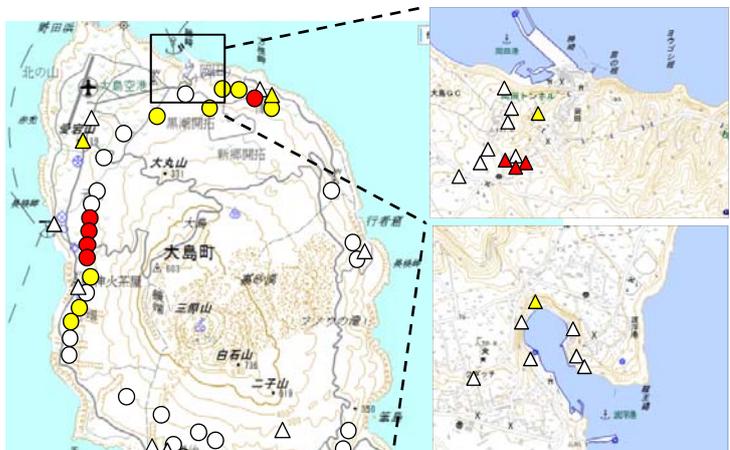
大島町



TEC-FORCE砂防班の活動

土砂災害危険箇所の緊急点検

二次災害を防止するため、早急に人命等に影響を及ぼす恐れのある土砂災害危険箇所等の緊急点検を実施



危険度	土石流危険渓流等	急傾斜地崩壊危険箇所
A	○5箇所	△3箇所
B	○9箇所	△4箇所
C	○26箇所	△24箇所
合計	40箇所	31箇所

A：緊急避難体制を確保するとともに緊急な対応が必要
 B：当面は警戒避難体制を強化するものとし、状況確認の上で、必要に応じ対応が必要
 C：特に変化はなく緊急度は低いが、降雨状況によっては注意を要するもの

避難場所点検

二次災害防止のための避難場所の安全点検を実施



搜索活動前の危険箇所再点検

降雨による地盤の緩み等により搜索活動の再開に支障を及ぼす恐れがあったため、技術的指導を行うとともに、搜索開始前に関係機関と連携して点検を実施

搜索開始前の点検実施



TEC-FORCEによる説明



監視体制の構築

○二次災害を防止するため、現地状況を把握するための監視カメラを設置し、大島町、東京都に加え、警視庁、消防庁、海上保安庁、自衛隊等へ配信。合わせて、泥石流が発生、流下し、ワイヤーを切断した際に発生する信号を検知・通報するシステムを整備。



砂防施設の点検

既存砂防施設の損傷状況等を点検し、二次災害防止のため、施設補修に関する助言を実施。

大金沢下流流路工 被害状況調査

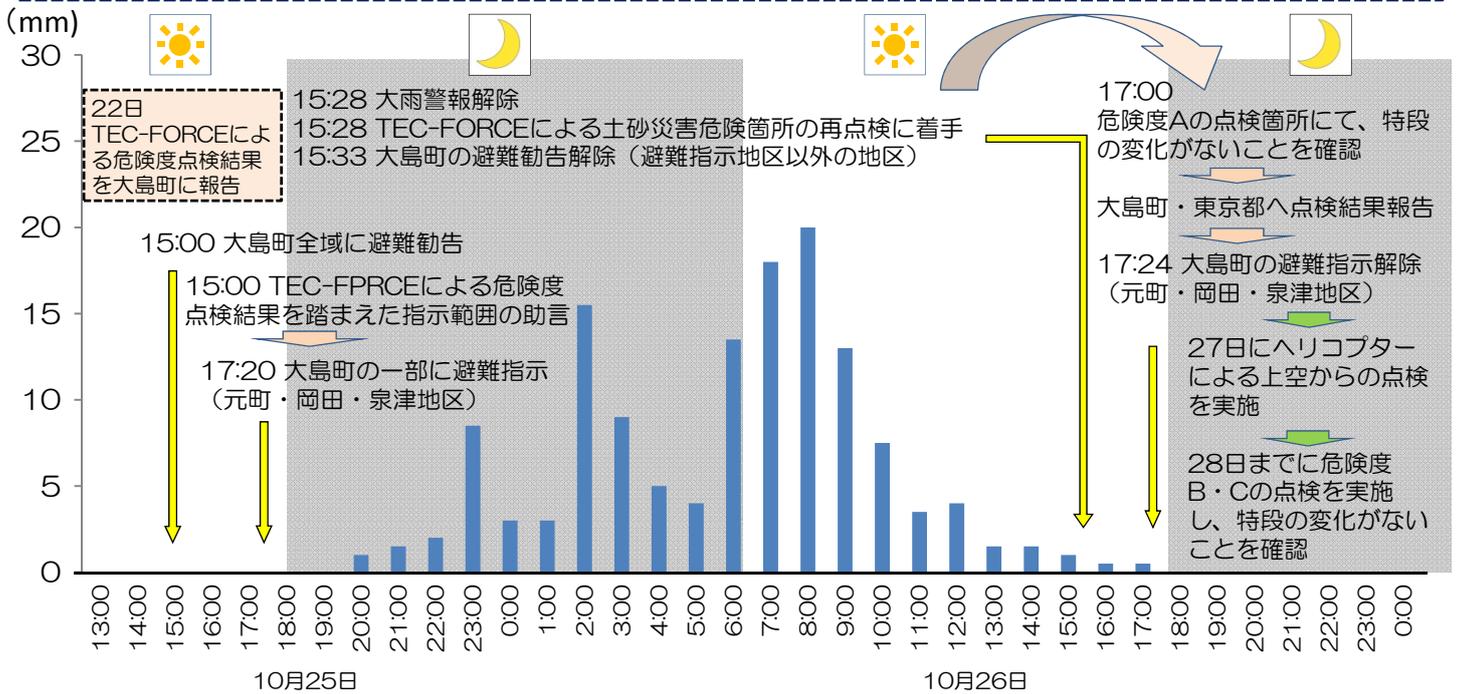


大金沢本川堆積工 施設点検

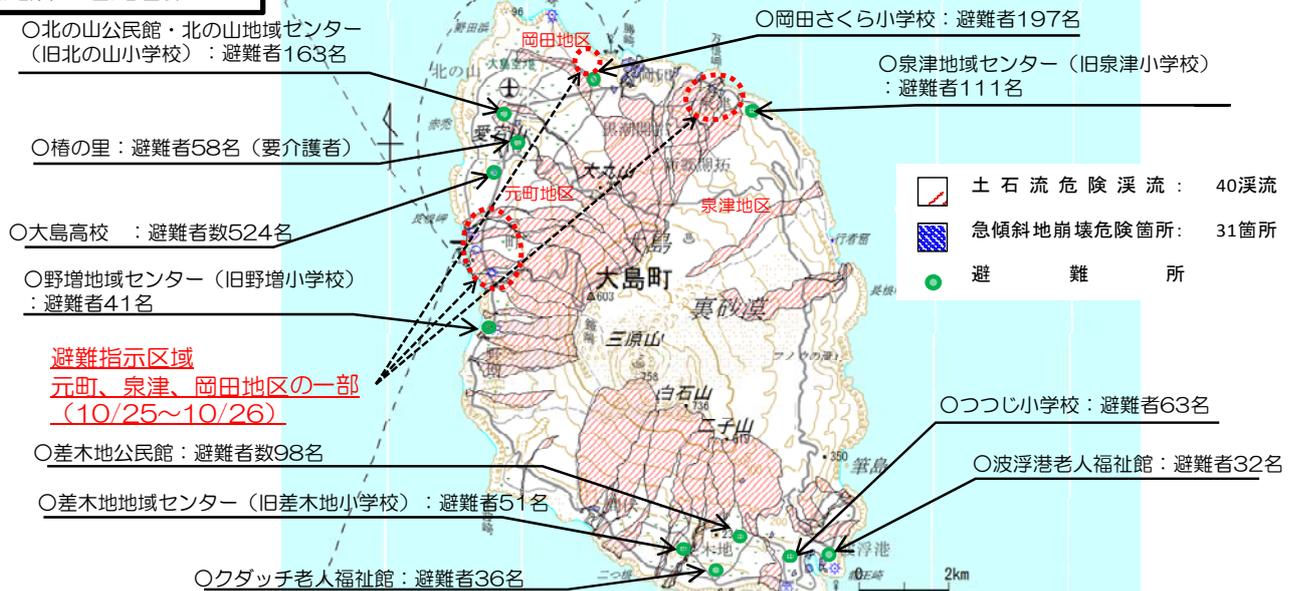


台風27号台風の対応

○台風27号通過後に新たな崩壊や既存崩壊箇所の拡大等の変状を確認するため、緊急点検結果の「危険度A」8箇所の再点検を実施。点検結果は大島町に報告し、避難指示の解除等に活用。



避難所と避難者数



1,374名が避難所へ避難（26日8時時点）

土砂災害危険箇所の再点検（26日15:28~17:00）

「危険度A」の8箇所について、特段の変化なし

台風通過前 → 台風通過後



ヘリコプターによる上空からの点検（10月27日）

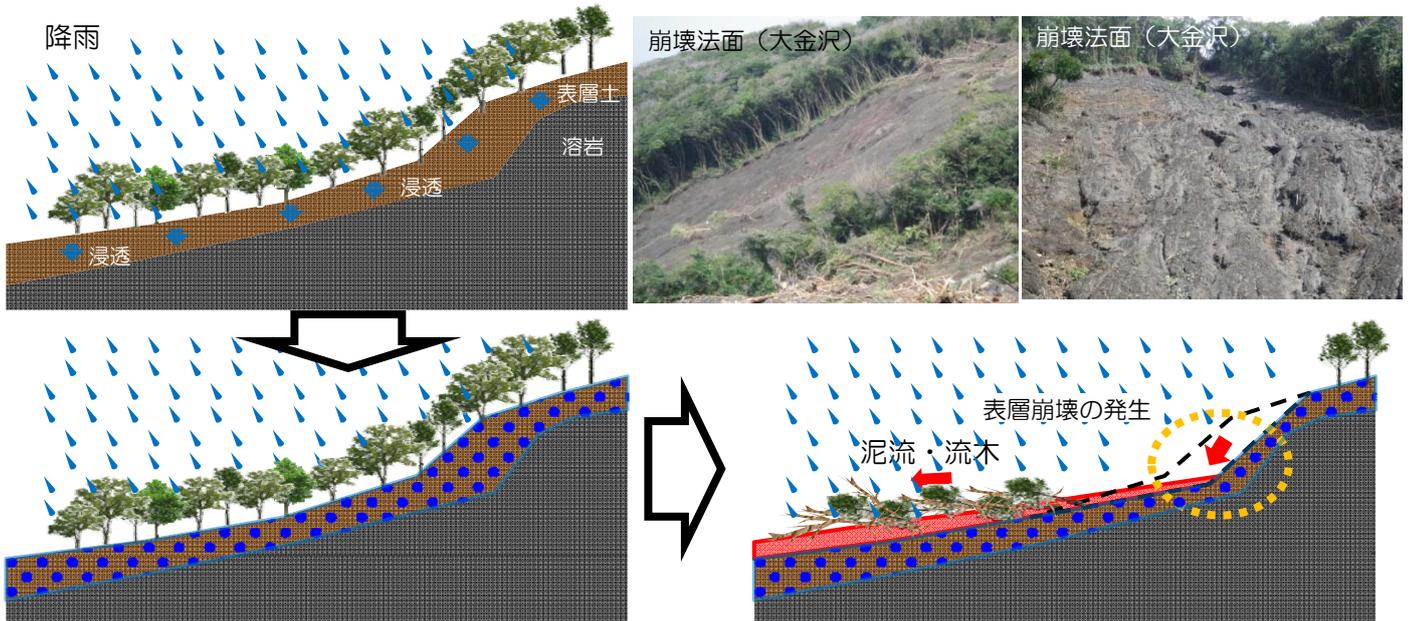
土砂災害危険箇所に新たな崩壊や既存崩壊箇所の拡大等はなく、特段の変化なし

台風通過前 → 台風通過後

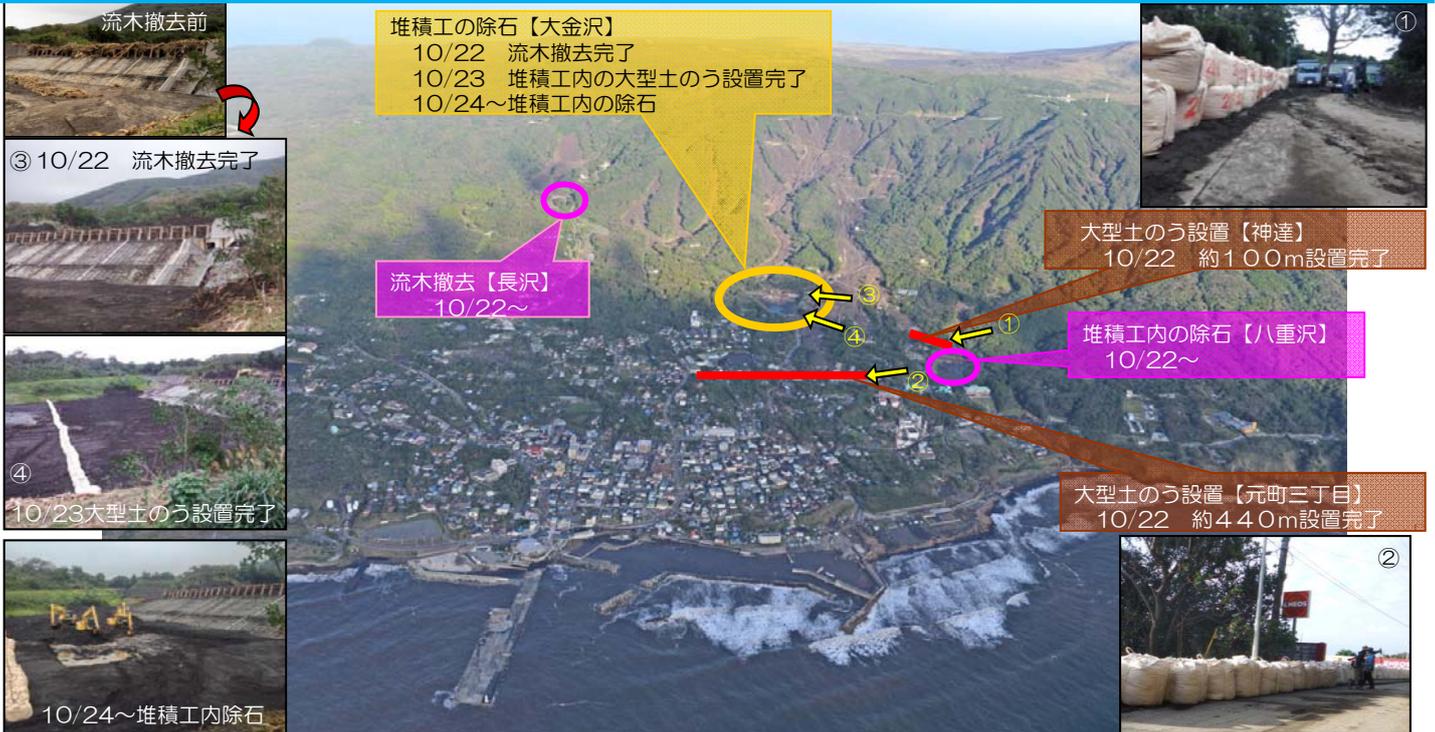


土砂災害の特徴

- 1338年の噴火による溶岩に堆積していた火山灰を主体とする表層土が崩壊（表層崩壊：崩壊の深さは、概ね1～2m）
- 狭い範囲に多くの表層崩壊が集中し、大量の泥流と流木が発生



災害の復旧活動



—お知らせ—



土砂災害は予測の難しい災害ですが、土砂災害から身を守るために国民の皆様
に知っていただきたい3つのことについて、以下のURLでお知らせしてありま
す。 <http://www.mlit.go.jp/mizukokudo/sabo/index.html>

砂防部関係施策の詳しい内容については、以下ホームページでご覧になれます。

国土交通省 <http://www.mlit.go.jp/>

国土交通省砂防部 <http://www.mlit.go.jp/mizukokudo/sabo/index.html>

問い合わせ先 国土交通省水管理・国土保全局 砂防部 砂防計画課 企画係
東京都建設局 河川部 防災課